

【入札金額内訳書の正しい記載例（土木関係工事）】

発注業種：土木一式工事
入札金額：2,480,000円（税抜）

商号又は名称	▲▲▲建設工業（株）
代表者職氏名	〇〇 〇〇

工事名	令和2年度 〇〇線道路改良舗装工事
-----	-------------------

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
本工事費						
1-道路改良		1	式		1,430,000	
2-道路土工		1	式		1,430,000	
3-掘削工		1	式		1,430,000	
直接工事費					1,430,000	
安全費		1	式		80,000	
2-交通誘導員		1	式		80,000	
	交通誘導員 昼間勤務（交通要員無し）	1	式		80,000	
共通仮設費率分		1	式		200,000	
共通仮設費計					280,000	
純工事費					1,710,000	
現場管理費		1	式		600,000	
工事原価					2,310,000	
一般管理費		1	式		170,000	
工事価格					2,480,000	
消費税相当額		1	式		248,000	
工事費					2,728,000	
工事価格計					2,480,000	入札書記載金額
消費税相当額計		1	式		248,000	
工事費計					2,728,000	

（工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 〇〇〇,〇〇〇 円）

【審査基準該当例(土木関係工事)】

発注業種:土木一式工事
入札金額:2,480,000円(税抜)

商号又は名称	▲▲▲建設工業(株)
代表者職氏名	〇〇 〇〇

工事名	令和2年度 〇〇線道路改良舗装工事
-----	-------------------

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
1-道路改良	1	式		1,430,000	
2-道路土工	1	式		1,430,000	
直接工事費				1,430,000	①
共通仮設費率分	1	式		200,000	
共通仮設費計				280,000	②
純工事費				1,710,000	
現場管理費	1	式		600,000	③
工事原価				2,310,000	
一般管理費	1	式		200,000	④
値引き				-30,000	
工事価格				2,480,000	
消費税相当額	1	式		248,000	→ 未記入であっても入札無効とはしません。
工事費				2,728,000	→ 未記入であっても入札無効とはしません。
工事価格計				2,480,000	⑤
消費税相当額計	1	式		248,000	→ 未記入であっても入札無効とはしません。
工事費計				2,728,000	→ 未記入であっても入札無効とはしません。

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 〇〇〇,〇〇〇 円)

【取扱要領第7条の(1)】

内訳書を、入札公告等で指定されたファイル形式(原則としてPDF形式が指定される)以外の形式で提出した場合→無効

※発注者が、様式をExcelワークシート形式等で提供した場合であっても、必ず指定形式(PDF)に変換したうえで提出すること。

【取扱要領第7条の(5)】

工事工種体系における工種・種別(各階層区分のうちレベル3相当)以上の項目の記載が、一式で全て脱落している場合→無効

【取扱要領第7条の(3)】

①+②+③+④=2,510,000円と
⑤=2,480,000円が不一致である場合→無効

【取扱要領第7条の(4)】

値引き、減額の項目が計上されている場合→無効

【取扱要領第7条の(2)】

入札金額(2,480,000)と不一致の場合→無効

法定の事業主負担額(法定福利費)を記載